

赤字：訂正箇所

No.	質問項目	質問内容	回答
1	募集要項 P4 第1.6.(2)	現在の運用保守業務の費用を参考に教えていただけますでしょうか。	CMS保守：2,256,000円、サーバ保守：4,849,460円（いずれも年間）です。
2	募集要項 P5 第2.1.(7)および第2.2.(1).ウ	類する業務の契約形態について、直接契約以外に同等業務の一部業務請負契約もしくは共同事業体等での請負契約の契約書の写し等での対応は不可でしょうか	募集要項に記載のとおり、直接契約を参加資格要件とします。
3	募集要項P5 第2.1.(2)	共同企業体の参加の場合、代表企業が入札参加資格名簿に記載されていることが必須でしょうか？	お見込みの通りです。
4	募集要項 P6 第4.(4)	イ～キはそれぞれ1部ずつの提出でよろしいでしょうか。	1部ずつのご提出で構いません。
5	募集要項 P8 第5.3	デモンストレーション審査ならびにプレゼンテーション審査で必要となる機器について、貴市にてご準備いただけるものをご教示いただけますでしょうか。	プロジェクター（RICOH PJ X2440）、スクリーン、電源タップ、マイクは準備いたします。
6	募集要項 P8 第5.3.(1)	デモンストレーションで操作すべき内容は、先に提出する動画の内容と重複していても問題ないでしょうか。	操作内容の重複は問題ありません。
7	募集要項 P9 第5.4	選定委員会の委員の方の構成などを教えていただけますでしょうか。	委員の構成や役職名は、非公表です。
8	提案書作成要領 P1 1.(2)	中表紙は1ページにカウントしますでしょうか。	中表紙は1ページにカウントします。
9	提案書作成要領 P1 2	「災害時等における臨時回線」についてはアクセス元のIPアドレス等は不定と考えるべきでしょうか。	IPアドレスは不定という前提で、セキュリティを担保できる方法等をご提案ください。
10	提案書作成要領 P2 2	「ページ公開に伴う個人情報の漏洩・流出」についての将来的なシステム拡張の可能性についての「将来的」は運用開始時以降でも宜しいでしょうか。	運用開始以降で構いません。
11	基本仕様書 P3 第1.4.(4)	JIS X 8341-3:2016適合レベル AA に対応する改修について、掲載画像なども改修の対象でしょうか。その場合画像の元データなどをご提供いただくことは可能でしょうか。	画像については代替テキストの改修のみ対象とし、画像自体のアクセシビリティ改修は対象外とします。
12	基本仕様書 P3 第1.4.(6)	(6)アクセシビリティ検証の対象については 基本仕様書P.14「4アクセシビリティ試験の実施」の対象とは異なりますでしょうか。	基本仕様書P.14「4アクセシビリティ試験の実施」の対象は、当該試験に必要なページ数になりますが、基本仕様書 P.3第1 4 (6)アクセシビリティ検証の対象は、移行した全ページになります。
13	基本仕様書 P4 第1.7	本リニューアルではフィーチャフォンサイトの「モバイルすいた」は対象外でしょうか。	モバイルすいたは、常時SSL化対応及び大阪府セキュリティクラウドの参加に伴い公開終了しているため、対象外です。
14	基本仕様書 P4 第1.8.(7)	現行CDNの月間配信データ量実績（年平均）もしくは、月間契約配信量（xxTB）についてご教示下さい。	過去1年間（令和2年6月～令和3年5月）の月間配信（年平均）データ量は、約1.7TBです。
15	基本仕様書 P6 第3.1.(3)	「新サイトでは情報分野別に分類したメニューから、目的のページへの到達を基本とするが、組織別分類からも到達できるよう、サイトマップを設計すること」とありますが、公開ウェブサイトで組織別分類からも到達させたい目的（お考え）をご教示ください。	行政機関や関係団体の他、担当部局を把握している市民が閲覧する場合は、組織別メニューからの遷移が多く想定されるため、目的別だけでなく組織別分類も必要と考えています。
16	基本仕様書 P6 第3.2.(1)	フィーチャフォン（ガラケー）サイトのデザインは不要で良いでしょうか。	不要です。
17	基本仕様書 P7 第3.2.(5)	特設サイトのデザイン シティプロモーション特設サイトは、「デザインを引き継ぐこと」とあります。ページを拝見したところ、アクセシビリティの要件「レベルAA完全準拠」を満たしていないように見受けられます。本リニューアルでは、アクセシビリティの要件「レベルAA完全準拠」を必須とした上で、できる限り現状のデザインを引き継ぐという考え方になりますでしょうか。 また、「引き継ぐ」にあたり、現在のデザイン制作で使用されている制作データ（Photoshopやイラストレータ形式等）をいただくことは可能でしょうか。いただける場合、ファイル形式もご教示ください。	シティプロモーション特設サイトの移行については、アクセシビリティの要件を必須としたうえで、できる限り現行デザインを引き継ぐこととします。 また、PhotoshopやIllustrator形式のファイルは提供ができません。公開中ページのデータと同じ、jpgやpng等の画像データ、cssデータ等の提供は可能です。
18	基本仕様書 P7 第3.2.(5)	独自デザインをもつページについて、基本仕様書 P.12 (11)に記載の「すいたんのおへや」が指定されておりません。独自デザインであるように見受けられますが、CMS上での編集は不要でしょうか。	独自デザインでの移行は不要です。通常ページと同様にCMS上での編集ができることが必要です。
19	基本仕様書 P8 第4.1.(3)	現在のURLを引き続き利用するにあたりDNSのレコード編集が必要となりますが、この作業に手続きや費用は発生いたしますでしょうか。	手続きや費用は発生いたしません。
20	基本仕様書 P8 第4.1.(5)	災害時等における臨時回線はLGWAN接続系ネットワーク外の端末・回線でしょうか。	お見込みの通りです。
21	基本仕様書 P8 第4.1.(5)及び(9)	OSやブラウザの対応、機能改善・強化については、運用・保守契約が有効である状態に限る認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。
22	基本仕様書 P8 第4.1.(7)及び(8)	ユーザアカウントはCMSにて管理する前提で宜しいでしょうか。それともActiveDirectoryやLDAP等、他システムにて管理されている情報と連携する必要がありますでしょうか。	ユーザアカウントはCMSにて管理する想定をしています。他システムとの連携は不要です。
23	基本仕様書 P8-9 第4.2.(2)	常時SSL化に対応する対象は、公開サーバのみでしょうか。それとも公開サーバとCMSサーバともに対象でしょうか。	公開サーバは必須とし、CMSサーバのSSL化については 原則対応を求めますが、技術的に困難である又はセキュリティが維持できる形であれば、平文通信でも可とします。
24	基本仕様書 P8-9 第4.2.(2)	サーバ証明書の種類（企業認証の有無）と認証局については、現在利用されているものから変更は可能でしょうか。可能である場合、種類等の条件はございますでしょうか。	現在利用しているものから変更は可能です。その場合、サーバ証明書の種類は企業認証又はEV認証とします。

No.	質問項目	質問内容	回答
25	基本仕様書 P8-9 第4.3	CMSなどから通知メールを送信する際に使用するメールサーバについては既存で利用できるメールサーバはあるでしょうか。	庁内メールサーバを利用できるよう、保守事業者と調整することになりますが、利用できない場合は、受託者でメールサーバをご準備いただくことになる想定です。
26	基本仕様書 P8-9 第4.3.(1).キ	CDNを利用する場合は、CDNのアクセスログも取得できる必要がございますでしょうか。	CDNのアクセスログも取得する必要があります。
27	基本仕様書 P9 第4.3.(1).オ	5年間の運用に耐えうる十分な容量の確保を算出するため、増加する容量の参考となる情報をいただけないでしょうか？例えば、過去の年間ページの増加容量の実績値など	公開サーバの使用量は以下のとおりです。 2018年3月 24.7GB 2019年3月 26.1GB 2020年3月 27.3GB 2021年3月 32.3GB
28	基本仕様書 P9 第4.3.(1).キ	公開サーバのアクセスログを取得とありますが、大阪セキュリティクラウドのリバースプロキシ経由でアクセスされた場合、アクセス元のIPアドレスは公開サーバに到達しますか？ 例えば、XFF(x-forwarded-for)をリバースプロキシで付与する等	アクセス元のIPアドレスは公開サーバに到達します。
29	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	データセンターと貴市との接続回線は1Gbps（ベストエフォート可）とありますが、この回線は本業務専用の回線であり他業務での共用を許諾するものではないという理解で良いでしょうか。	ご認識のとおり、本業務（CMS）専用の回線としてください。
30	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	既存のLGWAN接続回線が30Mbpsと、FTP等でまとまったデータ送受をするには帯域が不足（他業務に影響を及ぼす）かと思いますが、接続回線の拡張が必要となる場合は、受託者がその経費を負担する、という理解で良いでしょうか。	LGWAN回線の拡張は実施できません。システム側で帯域制限を行う等の対応をお願いすることとなります。
31	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	「データセンターと吹田市との接続回線は、～をもった接続回線上に、IP-VPNによる安全性の高いネットワーク環境を構築するものとする。」とありますが、セキュリティを確保したインターネットVPNの利用は許容されますでしょうか？	IP-VPNで構築してください。
32	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	データセンターと吹田市様の接続を行うため、吹田市様の環境に接続機器（VPNルータやCPE等装置）を設置させて頂く必要がある場合、設置場所の提供をいただけますでしょうか？	設置場所の提供は可能です。
33	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	吹田市様からデータセンターへのアクセスにおいて、庁内LAN内の構成機器の設定変更が発生する場合、費用負担を含めて吹田市さまにて実施いただけるという認識でありますが、よろしいでしょうか？	本調達外の機器に関するものについては、吹田市で実施いたしません。
34	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	LGWAN-ASPで構成する場合は既存のLGWAN回線を使用するとのことですが、現在利用のCMSにおいては帯域は30Mbps以内に収まっていますでしょうか。	現CMSで10分毎に取得するログでは収まっていますが、瞬間的に30Mbpsを超えている可能性があります。
35	基本仕様書 P9 第4.3.(2).イ	LGWAN-ASPで構成する場合は既存のLGWAN回線を使用するため、この部分についての回線使用料や機器利用費用は不要という認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。
36	基本仕様書 P9 第4.3.(3)	ウィルス定義の更新、サーバOSやミドルウェアの更新、監視サービス、改ざん検知等、構築後に継続して実施する必要がある対応については、運用・保守契約が有効である状態に限る認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。
37	基本仕様書 P9 第4.3.(3).ア	大阪セキュリティクラウドのリバースプロキシ、WAF監視はいずれも、一般利用者からのアクセスを対象とするでよろしいでしょうか？	大阪府セキュリティクラウドのWAFは、CDNを経由しないアクセスに対してもレスポンスを返します。
38	基本仕様書 P9 第4.3.(3).ア	WAFの監視とは、大阪セキュリティクラウドのWAFを利用するという理解でよろしいでしょうか？その為、仕様要件としては、WAFを個別に準備することは要件に含まれないという理解でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
39	基本仕様書 P9 第4.3.(3).ア	WAFで監視する為のTLS/SSLのオフロードは行われますか？リバースプロキシで行いますか、WAFで行いますでしょうか？	公開サーバに適用している証明書と同一の証明書をWAFに適用しています。
40	基本仕様書 P9 第4.3.(3).ア	TLS/SSLがオフロードされた後、公開サーバ(Webサーバ)へのアクセスは、再暗号化され送信されますでしょうか？	WAFと公開サーバ間の暗号化通信も行われています。
41	基本仕様書 P9 第4.3.(3).イ	ウィルス定義の取得については、サーバからインターネットへの接続は可能でしょうか。もしくは吹田市様で契約のあるLGWANにて提供されるサービスの利用が可能でしょうか。後者の場合、費用負担が発生する場合は費用をご提示ください。	セキュリティを維持できる範囲内で設定可能であればインターネットへの接続は可としますので、ご提案ください。 また、LGWANのサービス利用は不可とします。
42	基本仕様書 P10 第4.3.(3).ウ	サーバを最新バージョンに保つため、定期的な更新が必要となる認識ですが、このためにサーバからインターネットへの接続は可能でしょうか。もしくは吹田市様で契約のあるLGWANにて提供されるサービスの利用が可能でしょうか。	セキュリティを維持できる範囲内で設定可能であればインターネットへの接続は可としますので、ご提案ください。 また、LGWANのサービス利用は不可とします。
43	基本仕様書 P10 第4.3.(3).サ	監視サービスについては、インターネット上の外部サービスによる実施は可能でしょうか。もしくはサーバと同じクラウドやネットワーク内にて実施しなければなりませんでしょうか。	外部サービスの利用か、サーバと同じネットワーク上で実施するかは問いませんのでご提案ください。
44	基本仕様書 P10 第4.3.(3).サ	監視サービスで検出した異常等については、インターネット経由での通知も可能でしょうか。不可である場合、運用・保守での即時対応が難しい可能性がございます。	インターネット経由での通知も可能です。

No.	質問項目	質問内容	回答
45	基本仕様書 P.10 第4.3.(3).シ	コンテンツ改ざんの定期的な検知についての記述がありますが、定期的に生成したHTMLファイルを公開するDocumentRootに同期させる（コピーする）仕組みの場合、万一改ざんされても短時間で自動的に復旧されます。このような仕組みが構築された環境でも定期的な改ざん検知は必要でしょうか？	改ざんの有無を把握するため、定期的な改ざん検知は必要です。
46	基本仕様書 P.10 第4.3.(3).シ	定期的な改ざん検知が必要な場合、改ざん検知の範囲は、全てのページが対象にしなければならないでしょうか？ 各カテゴリのTOPページ等選択し指定されると考えてよろしいでしょうか？	サイト全体を対象とします。
47	基本仕様書 P.11 第4.4.(4)	「GoogleMaps等外部の地図 APIを用いて、地図上から施設検索ができる「施設マップ」を構築すること。」という記述がございますが、費用の算出のため、想定される施設数をご教示頂けますでしょうか。	想定される施設数は約400施設です。
48	基本仕様書 P.11 第4.4.(5)	「ページ内に登録した申請書に関する情報が自動収集され」とありますが、これは申請書用にページを登録するのではなく、通常に作成するページから自動収集が必要という認識でしょうか。	ご提示のような機能を想定していますが、職員の作業負担軽減につながる代替方法があれば、ご提案ください。
49	基本仕様書 P.11 第4.4.(6)	「ページ内に登録したオープンデータに関する情報が自動収集され」とありますが、これはオープンデータ用にページを登録するのではなく、通常に作成するページから自動収集が必要という認識でしょうか。	ご提示のような機能を想定していますが、職員の作業負担軽減につながる代替方法があれば、ご提案ください。
50	基本仕様書 P.11 第4.4.(7)	「入札案件一覧・パブリックコメント一覧・人事募集一覧・審議会一覧」は一覧表を作成することとありますが、これは、各カテゴリにタイトルが一覧表示されれば仕様を満たすという認識でよろしいでしょうか？	各カテゴリにタイトルが一覧表示されるだけでなく、ページの特定項目等の情報も自動集約し、表示されることを想定しています。
51	基本仕様書 P.11 第4.4.(7)	入札案件一覧・パブリックコメント一覧・人事募集一覧・審議会一覧「等」とありますが、この中のいずれかという訳ではなく、この4件のコンテンツは対応必須という認識でしょうか。	現状はこの4件を想定していますが、導入される機能により、活用範囲は検討します。
52	基本仕様書 P.11 第4.4.(9)	手続きナビゲーションの質問回答例で、「はい」「いいえ」「分からない」等で回答とありますが、チェックボックスリスト一覧から該当する条件をチェックして手続き等を特定する方法にて代替することは可能でしょうか。	仕様書に記載の内容を想定していますが、チェックボックスの一覧から絞り込む方法も代替案として提案可能です。
53	基本仕様書 P.11 第4.4.(9)	貴市ではYahoo!Japanくらし上でgraffer社の手続きナビゲーションがすでに提供されていますが、本仕様は同社のサービスを改めて貴市ホームページ向けに提供するという主旨ではないという理解で良いでしょうか？本仕様との関係性についてご教示下さい。 参考url: https://kurashi.yahoo.co.jp/osaka/27205/procedure	Yahoo!くらしにて提供されている手続きガイドは、Yahoo株式会社が自治体に共通する一般的な内容で作成しているサービスである認識です。本調達において改めて同社サービスを指定して導入する趣旨ではありません。 本仕様では、CMS上で職員が自由に内容の管理ができ、関連ページへの内部リンクが可能な仕組みを持つものを想定しています。
54	基本仕様書 P.12 第4.4.(11)	対象ページを拝見すると、「すいたんのおへや」以外は本体とヘッダーフッターは同一デザインとお見受けします。こちら、対象ページ（すいたんのおへや含む）はデザインの統一性鑑みそれ以外と同様ヘッダーフッターは本体と同一デザイン（個別に配下ページの新着情報を表示したり、バナーを添付できたりする機能を有する）という認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
55	基本仕様書 P.13 第4.5.(3)	必須言語のほかに最低限必要と考えられる言語やご要望がございましたらおつたください（翻訳サービスによっては言語で課金体系が変わるため）。	特にありません。
56	基本仕様書 P.13 第4.6	CMSの管理外コンテンツの対象について、全てドメインは https://www.city.suita.osaka.jp/ 配下でしょうか。また、同じWEBサーバに格納されていますでしょうか。	ドメインについては、お見込みの通りです。同じWEBサーバに格納されています。
57	基本仕様書 P.14 第6	移行にあたり、提供いただけるデータに関する記載が仕様書に見当たりませんでした。提供いただけるデータにはどのようなものがありますでしょうか。公開されているウェブコンテンツ一式、現システムから出力できるデータ形式（コンテンツ一覧やマスタ関連等）などご教示ください。	Webスクレイピング等により公開中のページからhtmlデータ等を受託者作業にて取得することを想定しています。
58	基本仕様書 P.14 第6.1	「ユーザビリティ向上のためにページ階層構造の変更やページの分割、新規作成を行う。」という記述がございますが、新規作成とは分割したために生じたページのことでしょうか。	分割によるものだけでなく、ページ階層構成の変更に伴い発生するページすべてです。（例：インデックスページ等）
59	基本仕様書 P.14 第6.2	「(3) リニューアル公開をするまでに吹田市が追加更新（新規公開・削除・内容変更）をするコンテンツも、受託者が移行・反映すること。」という記述がございますが、費用の算出のため、2月～3月頃に更新、新規作成が想定されるページ数をご教示頂けますでしょうか。	令和3年2月～3月の更新ログを確認したところ、公開及び公開終了処理を行ったページ数は約3200ページでした。
60	基本仕様書 P.14 第6.2.(3)	「リニューアル公開をするまでに吹田市が追加更新（新規公開・削除・内容変更）をするコンテンツも、受託者が移行・反映すること」とありますが、リニューアル公開日が移行基準日という解釈になりますでしょうか。また、新CMSを職員様が運用開始されるのは、リニューアル公開日を想定されていますでしょうか。	リニューアル公開日1ヶ月程度前から、研修やリニューアル公開日以降の新規ページ作成等の目的で、職員が新CMSシステムを利用開始する想定としています。この想定を踏まえたうえでスケジュールをご提案ください。 詳細のスケジュールについては別途受託後調整いたします。

No.	質問項目	質問内容	回答
61	基本仕様書 P.14 第6.2.(1)	10,000ページの中に非公開ページが含まれている場合、ページデータは頂けませんか？	差分情報の管理や提供等を含め、市と事業者の役割分担や具体的な移行方法についても、ご提案ください。
62	基本仕様書 P.14 第6.2.(3)及び P.15 第6.4.(3)	移行期間中の反映は、公開されているページの内容に限る前提で宜しいでしょうか。また差分情報（URL等）についてはご提供いただくことは可能でしょうか。	
63	基本仕様書 P.14 第6.2.(3)	こちらではどのページが新規作成、編集、削除されたかわかりませんが、一覧で変更内容を頂けますでしょうか？	
64	基本仕様書 P.14 第6.2.(3)	吹田市様の操作内容をこちらで把握できないため、職員様がどのページにどのような対応をしたのかを部署ごとに取りまとめていただくことは可能でしょうか？	
65	基本仕様書 P.14 第6.3.(1)	旧サイトのページ更新日と担当室課については、リストで情報をご提供いただける前提で宜しいでしょうか。もしくは個別にヒアリングが必要でしょうか。	取得方法についてはご提案内容をもとに詳細を協議する想定です。ページ更新日は、sitemap.xmlを参照するほかページ個別に確認が必要になります。
66	基本仕様書 P.3 第1.4.(4)及び P.14 第5.4	試験するページ数の最低ページ数はありますか？ -- ウェブアクセシビリティ基盤委員会(以下WAIC)では、対象ページ数が100ページを超える場合、ウェブページ一式を代表するウェブページとランダムに選択したウェブページとを組み合わせで40～50ページ診断することを推奨しています。 https://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/202012/#h4_2_2_d	ウェブアクセシビリティ基盤委員会のJIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドラインに基づき実施しますので、最低ページ数は40ページとなります。
67	基本仕様書 P.15 第6.6.(1)	コンテンツリストを元に6.6(2)のように301リダイレクトを設定したいと思いますが、その中になくリンク切れページについての対応という理解でよろしかったでしょうか？	リダイレクトの対象が全ページではない場合の記載でしたが、すべてのページに301リダイレクトを設定いただく分には問題ありません。対象ページ数は現時点で100ページ程度を想定していますが、リダイレクト設定可能ページ数についてもご提案ください。
68	基本仕様書 P.15 第6.6.(2)	"コード等のリンク切れの対策として、吹田市が指定するページは移行前のページ URLから新URLへリダイレクトさせること。"とありますが、何ページ程度が対象となりますでしょうか。	
69	基本仕様書 P.15 第7.2.(2)	プロジェクトマネージャーは共同事業体の企業の社員が務めるという理解でよろしいでしょうか？下請け企業の社員が務めることは可能でしょうか？	共同事業体の企業の社員が務めることとします。
70	基本仕様書 P.16 第7.3.(1)	議事録作成のため、会議内容の録音は可能でしょうか。	可能です。
71	基本仕様書 P.16 第7.6	この項で記載されている「本番環境」とは新しいサーバ・システムという認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。
72	基本仕様書 P.16 第7.7	切替はDNSレコードの編集を想定しておりますが、実施される日時は事前に調整・指定が可能でしょうか。	可能です。作業時には本市の情報政策部門と別途調整となります。
73	基本仕様書 P.16 第7.7.(3)	トラブル発生時にリニューアル公開前のサイトに切り替える際もDNSレコードの編集を想定しておりますが、こちらは即時にご対応頂くことが可能という認識で宜しいでしょうか。	即時対応可能という前提でご提案ください。作業時には本市の情報政策部門と別途調整となります。
74	基本仕様書 P.16 第8.1	調整作業については、現地での作業が前提でしょうか。それともリモートでの接続による作業は可能でしょうか。	リモート作業については庁内のルールの範囲内で実施可能です。ただし、庁内へのネットワーク接続は不可とします。
75	基本仕様書 P.17 第8.4.(2)及び(3)	(2)では、操作研修会に必要な資料は、貴市にて準備するとあり、(3)では、研修に使用するマニュアルは受託者が用意する とあります。資料の準備は、どちらになりますでしょうか。また、映像研修の場合の資料準備もご教示ください。	資料一式は電子データでの納品で構いません。また、映像研修の場合も同様とします。
76	CMS機能要件対応表	「必須」に対して「×」の回答がある場合、失格ということでしょうか。	失格要件ではありません。必須項目に対して○ではない回答となる場合は、□または△とし、代替案のご提示をお願いします。
77	CMS機能要件対応表 96 基本仕様書P.14～15	ページ移行について仕様書及び機能要件にて下記がありますが、構築仕様としては原則業者にて10,000ページ程度を移行するという認識でよろしいでしょうか。 仕様書>第6>2>(1)「吹田市ウェブサイト内の全ページを基本とし、吹田市が不要と判断したページを除く、10,000ページ程度を想定している。費用見積りについては上記想定ページ数で作成すること。」 機能要件>96 「旧CMSからのページ移行作業において、市職員がCMSの自動修正機能等を用いてJIS X 8341-3:2016 の 達成基準「レベル AA」に配慮した品質に修正できること。」 上記の仕様を前提に、提案書作成要領>ページ移行内容の「予算内における移行可能ページ数」とは、予算=見積提示額という認識でよろしいでしょうか。	ページ移行については、10,000ページ程度の受託者作業を想定しておりますが、それ以上のページ数になった場合に、予算の範囲内でご対応いただけるページ数をご提案ください。 また、「予算内における移行可能ページ数」にある予算については、ご認識の通りです。
78	CMS機能要件対応表 4.118	「埋め込み動画や地図など外部コンテンツの表示確認と、外部サイトへのリンク接続確認ができること。」とありますが、本仕様であればCMSはインターネットから完全に隔離することを推奨します。技術的には不可能ではありませんので、構築時に貴市のセキュリティポリシーを踏まえご検討いただくことでよろしいでしょうか。	セキュリティを維持できる範囲内で、ご提案ください。

No.	質問項目	質問内容	回答
79	CMS機能要件対応表 5.11	「一覧から選択する等の方法で容易にできること」とありますが自動表示等ではなく手動登録が良いということでしょうか。また、項目は必須ではなくてもよろしいでしょうか。	自動か手動は問いません。本項目は必須とはしていません。
80	CMS機能要件対応表 6	想定されるナビゲーション設問パターンなどが自治体様によって異なるため吹田市様にて掲載したい手続きやパターンをご提示いただくことは可能でしょうか。	具体的な手続きの種類や設問パターンについては、契約後協議します。
81	CMS機能要件対応表 6	現在のサイトで地図掲載を行っているページの月間の平均アクセス数をお伝え下さい。	home/map/配下の月平均PV数は、約1500PVです。
82	CMS機能要件対応表 9.11	”未入力フォームに色を付けることができること”とありますが、該当フォームに警告アイコン等を表示することで実現する形でも要件は満たしますでしょうか。	未入力フォームが視覚的に分かる形であれば、可とします。
83	データセンター要件表 No.2	LGWAN-ASPに設置されるCMSにLGWANネットワークから接続する場合でもHTTPS接続は必要でしょうか？	不要とします。
84	データセンター要件表 No.10	CDNを利用する場合、一般利用者からのアクセスは大阪セキュリティクラウドのリバースプロキシで振り分けを行われますでしょうか？	大阪府セキュリティクラウドではその機能は提供しておりません。
85	データセンター要件表 No.10	CDNを利用する場合、一般利用者からのアクセスは大阪セキュリティクラウドのリバースプロキシの利用は無くてもよいでしょうか？	WAF経由の接続としてください。
86	データセンター要件表 No.14	運用系サーバと待機系サーバは、大阪府外の遠隔地に設置することとありますが、同じデータセンターへの設置でよろしいでしょうか。もしくは大阪府以外で、2拠点での運用が必要でしょうか。	運用系サーバと待機系サーバの両方について、それぞれ大阪府外の遠隔地に、別拠点での設置が必要です。
87	データセンター要件表 No.14	大阪府外の遠隔地に設置する必要のあるサーバは、待機系のみでしょうか。それとも運用系と待機系の両方でしょうか。	
88	データセンター要件表 No.14	広域大規模災害を想定した要件と理解しますが、広域DCと同等以上の災害体側能力を持つ府内のデータセンターを一部活用する提案は可能でしょうか？（最近のサーバ仮想化技術の進展等により、都市型データセンターの方が電力直結・広域バックボーン回線との直収等、高度な対応ができるケースがございます）	
89	データセンター要件表 No.14	「職員端末からCMSサーバへアクセスする際には、暗号化通信（https）によりセキュリティを確保すること。」とありますが、CMSサーバへの接続はVPNにより暗号化されるため、https対応は不要と考えてよろしいでしょうか。	原則対応を求めますが、技術的に困難である又はセキュリティが維持できる形であれば、平文通信でも可とします。
90	データセンター要件表 No.9	ライセンス等の費用を抑えるため、コールドスタンバイの構成は選択可能でしょうか。	ホットスタンバイを前提としますが、運用に支障がない範囲で、コールドスタンバイの構成も可とします。 なお、ホットスタンバイ・コールドスタンバイのいずれの構成のも、切り替え時間を提示し、ご提案ください。
91	データセンター要件表 No.14	サブDC(待機系DC)は、コールドスタンバイでよろしいでしょうか？	
92	データセンター要件表 No.7	サーバ及びラックについては、物理機器にて構築する場合に限り、クラウドサービスを利用する場合はこの限りでは無い認識で宜しいでしょうか。	仕様書でいうクラウド型はプライベートクラウドを想定しております。その他クラウド方式も可としますが、具体的な構築手法やセキュリティ対策等を含めて代替方法をご提案ください。
93	基本仕様書 P9 第4.3.(1).ア	庁舎外にサーバを設置するクラウド方式とありますが、データセンター要件（ラック単位での管理、別筐体での運用等）を加味すると、仮想化やコンテナ等の利用は本基本仕様書に適合しない、という理解で良いでしょうか。	
94	データセンター要件表 No.17 及び18	ラック内は受託業者が管理するサーバのみ設置することとありますが、ハウジングサービスなど吹田市様専用の物理サーバを用いて構築する要件にうかがえます。クラウドサービスなど物理サーバが特定できないIaaSを利用する場合においても、本要件を満たす必要はありますでしょうか？	
95	データセンター要件表 No.17 及び18	CMSサーバ・公開サーバに物理的に別筐体で運用を行うこととありますが、クラウドサービスなど物理サーバが特定できないIaaSを利用する場合においても、本要件を満たす必要はありますでしょうか？	
96	基本仕様書 P9 第4.3.(1).ア	パブリッククラウド方式（マルチテナント）でよろしいでしょうか？	
97	データセンター要件表 No.34	クラウドサービスを利用する場合、運用対象ラックの現地視察は行っておらず非開示であることが多いのですが必須要件でしょうか。運用対象ラック及びサーバではなくデータセンター自体の現地視察可能のみでは代用不可でしょうか。	物理サーバの所在が特定できることを想定していますが、ラック非開示やIaaS利用時には要件を満たさない事も可とします。
98	データセンター要件表 No.34	データセンターに視察可能であり、運用サーバの確認ができることとありますが、オンプレミスかハウジングで物理サーバを利用する際の要件に見えます。クラウドサービスなど物理サーバが特定できないIaaS利用の場合も、本要件を満たす必要はありますでしょうか？	

No.	質問項目	質問内容	回答
99	吹田市IDC構成図	記載されている内容は、データセンター要件表を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	本資料は参考資料として現行のネットワーク構成を提示したものであり、データセンター要件を満たしていない部分があります。
100	吹田市IDC構成図	資料左側紫色点線で囲まれた範囲は吹田市様内部ネットワークと見受けられますが、その認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。
101	吹田市IDC構成図	No.100の前提である場合、図ではDNSサーバが吹田市様内部ネットワークに存在する様に見受けられますが、こちらは内部向けDNSサーバでしょうか。外部向けDNSサーバでしょうか。吹田市様のドメイン情報を参照する限り、外部向けDNSは他ネットワーク (k-opti.com) 上に存在する様に見受けられます。	内部向けDNSサーバです。
102	類似業務実績調書 (様式3)	受注したことを証明する書類は契約書・仕様書の1部添付でよろしいでしょうか？	お見込みの通りです。
103	類似業務実績調書 (様式3)	導入実績について、再委託業者も含め提示してもよろしいでしょうか？理由としてSierが元請としてご提案する場合もあると想定し、より多くの実績をご提示させていただきたいと考えているためです。	今回の再委託業者の実績については、その旨を明記の上ご提示いただいて構いません。